資料４－２

三陸復興・振興方策調査事業の進め方について

１　事業概要

震災後の交通ネットワークの整備や被災地域で進む新たなまちづくりの進展等を踏まえ、長期的な視点にたった、新たな三陸地域の復興・創生のあり方をまとめる。

(1)　復興後の三陸地域に関するデータの収集・整理及びシミュレーション

復興事業や被災地における新たな動向を収集・整理のうえ、地域社会経済に与える影響の調査・分析、シミュレーションを実施する。

(2)　三陸復興・振興方策の作成

(1)の調査・分析を踏まえた三陸復興・振興方策を作成する。

２　事業の進め方

(1)　三陸復興・振興方策に係る**関係部局**（政策地域部、商工労働観光部、農林水産部、県土整備部、復興局、沿岸局、県北局ほか）**による情報共有及び協議・検討**。

(2)　三陸復興・振興方策に係る**県と沿岸市町村による情報共有及び協議・検討**。

(3)　復興・振興方策のテーマに応じた**専門家（外部有識者）の招請**。

３　復興・振興方策のテーマ（案）

(1)　復興道路網等の整備による物流の変化に対応した新たな産業振興策

三陸沿岸道路などの復興道路網や港湾等の整備を活用した製造業（水産加工業含む）の振興策　など

(2)　復興道路網や三陸鉄道などを生かした交流人口の拡大策

道路網の整備による時間距離の短縮効果を生かした道の駅の整備や地域の魅力づくり

三陸鉄道やジオサイトをはじめとした地域資源を生かした大規模イベントの検討

イベント終了後も持続的に交流人口を増やすための体制づくり・人づくり　など

(3)　沿岸地域の女性・若者の力による地域コミュニティの再生策

地元の女性・若者と支援のために来県した女性・若者が主体となった「20年後を見据えた」地域コミュニティ再生策

マイレール運動を活性化し女性・若者による三陸鉄道の「普段使い」を増やすための方策　など